



# 館山だより

大田区立館山さざなみ学校

校長 長井 恒治

〒294-0223

千葉県館山市洲宮 768-117

TEL 0470-28-1811

FAX 0470-28-1812

<http://academic2.plala.or.jp/tateyama/>

## さざなみ学校の魅力

校長 長井 恒治

大田区の「防災おた」と同じように、館山にも「防災館山」があつて、先日の台風二十一号接近の際も「館山市に大雨、暴風、波浪警報が発令されました」と放送が流れました。また夕方五時には防災無線点検を兼ねて音楽が流れます。平日の曲は「夕焼け小焼け」なのですが、金・土・日はX JAPANの「Forever Love」が流れます。これはX JAPANのYOSHIKIちゃんTOSHIさんが館山市出身だからだそうです。また時には「市内長須賀の〇〇さんが昨夜八時ころから行方不明になっています。特徴は・・」などという放送も、学校から見える平砂浦海岸までの田んぼや畑の間に響き渡ります。

さて今年も八月第一週の土日に「さざなみ学校同窓会」が一泊二日で行われました。三十名ほどの卒業・修了生がいらして再会を喜んでいました。昨年私はせっかく夏に館山にきたのだから海に泳ぎに行けばいいのと思つて尋ねたところ「寄宿舎に泊まつて、さざなみ食堂で食事をする。子供の時の思い出をもう一度体験したいから、さざなみ学校の中だけで過ごすです」と言われました。みなさん本当に楽しそうにされていました。子供の時に寄宿舎から見た景色を大人になつてもう一度見る、子供の時に毎日寝ていた場所でもた寝る。おそらく実家に帰ってきた気持ちなのではないでしょうか。同窓生は「さざなみ学校での生活があるから今の自分がある」と口々に言います。そんな同窓生の声を紹介します。

○自分は友達とうまく関わる方法がわからなかったが、そういう自分にも優しく受け入れてくれる環境があつた。

○家から離れた環境に身を置くことが自分に合っていると寄宿舎生活を通して気づくことができ、高校も寮生活を選び、無事に卒業して大学に進学できた。

○少人数だったから、何事も積極的に行動したり、体験したりすることができた。

○館山で生活したおかげで、喘息発作がほとんどでなくなった。また同じ年の友達と生活することで、コミュニケーション能力も身に付き、人と接することが楽しくなった。

○館山さざなみ学校に行つて本当によかつた。区内では行けなかつた学校に毎日通えた。毎日運動して体力がついたし、食事がとてもおいしかつた。

それぞれ課題をもつて館山に来て、さざなみで生活をする中でそれを克服し、一人一人が何かをつかんで、卒業・修了していく。区内では得られない魅力がさざなみ学校にはあるのだと思います。十一月十二日の開校三十五周年記念集会には、本校同窓生の落語家古今亭今いちさんに落語を聞かせていただきます。とても楽しみです。

## 図工学習

図工担当

図工室の前の廊下までこぼれる、「ギーコ、ギーコ」という不気味な音。

図工では、今の時期には、三年生だけでなく、全学年が木工制作に取り組んでいます。三年生は、「トントンドンドンくぎ打ち名人」、四年生は、「ギコギコクリエーター」、六年生は、「一枚の板から」と、両刃のこぎりを使って直線切りに、五年生は、「くねくね糸のこパズルビー玉の迷路」で、電動糸のこを使って曲線切りにチャレンジしています。

「どっちの刃で切るのかなあ？」

「最初がうまく切れないよー。」

「真っ直ぐ切れないよー。」

三年生は、初めて使うのこぎりにおっかなびっくり。手足で板を抑えることが難しいので、万力で板を挟んで切断しています。四年生も、まだまだ操作に慣れていなくて、四苦八苦しています。子供たちは、額に汗をかきながら切断しています。六年生は、今までの経験を生かして、けがをすることなく、一枚の板を必要な部品に素早く切り分けていました。

のこぎりや金づちなどの道具を使ってモノをつくる造形活動の楽しさを味わってほしいと思います。



## 校外学習

校外学習担当

校外学習では、森永鶴見工場と科学技術館へ行きました。今回のめあては次の二つです。一つは、見学や体験を通して、多様な見方や考え方を高めること、二つ目は、集団行動のルールやマナーを意識して行うことです。どの児童も意識して取り組むことができたかと思えます。

森永鶴見工場では、ハイチュウや小枝ができるまでの様子を見学したり、試食したりしました。

驚いたことは、工場内に入るための消毒方法です。風圧で衣服や髪をきれいに行ったり、靴の裏を特殊な通路を通してゴミを取り除いたりなど安全面、衛生面の配慮にみんなが驚きました。

また、ものすごいスピードで次から次へとお菓子が完成していく様は大迫力でした。他にも、工場内にはご当地ハイチュウの紹介や小枝の歴史など、知らなかった内容が盛りだくさんで、児童はみんな興味津々でした。

科学技術館では、現代から近未来の科学技術や産業技術に関するものがたくさん展示してありました。実験やショーもあり、何度行っても楽しめる博物館です。どの児童も大満足となりました。



## 六年生移動教室

六年担任

十月十八日(水)、前日まで続いていた雨も上がり青空の下で出発した、六年生の鴨川移動教室。

宿舎に到着して早速行ったシーカヤック研修では、服がびしょ濡れになりながらもペアで力を合わせてカヤックを漕ぎ、楽しんでいました。みんなの笑顔と笑い声が輝く海での時間は、特別な思い出になったことでしょう。

二日目は「花嫁街道ハイキング」を予定していましたが、残念ながら雨が降ってしまいました。しかし子供たちは雨の場合の活動も楽しみにしていたようで、勾玉作りや酪農のさと見学、ナイトハイクをそれぞれ充実させていました。三日目も雨が降ってしまうのではないかと心配していましたが、朝の曇り空から昼頃には晴れ間も見られるほどよい天気になりました。野外で行ったカレー作りは、薪割りも火起こしも食材準備も、全て自分たちの力だけで作りました。驚くほどおいしくできあがったカレーの味に、子供たちは大満足の表情でした。

出発式や帰校式などの司会進行、活動リーダー・室リーダーなど、全員が役割を分担して過ごし、見事にやり遂げました。自分たちで考えて行動し、はじめのある生活を送ることもできました。「楽しかった」だけでは終わらせず、次への自信に繋がる移動教室になりました。



六年生移動教室



さつまいも掘り

\*避難訓練は、予告なしで行います。

## 主な行事予定

## &lt;11月&gt;

- 1日(水)身体計測
- 2日(木)校内研究授業(4年)
- 3日(金)文化の日(授業日) バランス給食
- 4日(土)道徳授業地区公開講座・帰省日
- 12日(日)帰校日(授業日) 35周年開校記念集会  
オリパラ教育 古今亭今いちさん来校  
情報モラル講習会(保護者対象)
- 13日(月)体重測定(海)
- 14日(火)体重測定(空・大地)
- 15日(水)SC来校
- 16日(木)移動図書館わかしお号
- 19日(日)開校記念日
- 21日(火)オリパラ学習 谷川真理さん来校
- 22日(水)ALT 校内研究授業(5年)
- 23日(木)勤労感謝の日(授業日)体力テスト
- 24日(金)全校自立活動(ペース走)  
富山ハイキング予備日
- 28日(火)全校自立活動(ペース走)
- 29日(金)SC来校 ALT 肺機能検査